

平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	家庭		単位数	2	単位
科目名	家庭基礎		対象学年	1	学年
科目分類	必修		授業形態	少人数	授業
教科書	家庭基礎 共に生きる・未来をつくる		担当者	梅沢・大串	
使用教材	最新 生活ハンドブック (第一学習社) 家庭基礎学習ノート (第一学習社)				
学習内容	ねらい	人の一生と家族・乳幼児・高齢者の生活と福祉・衣生活・食生活・住生活・消費生活などに関する基本的な知識と技術を習得させる。 生活課題を主体的に解決するとともに、家庭生活の向上を図る能力と実践的な態度を育てる。			
	1 学期	共に生きる社会をめざして 青年期 壮年期 高齢期 共生社会と福祉 自立した生活をめざして 衣生活の自立と管理・計画	授業時間	24 時間	
		2 学期	被服作製 暮らしと環境・資源 住生活の自立と健康・安全 食生活の自立と健康・安全 暮らしと環境・資源	授業時間	26 時間
	3 学期		調理実習 生涯の経済計画と消費行動 私たちの暮らしと経済 消費者の権利と責任	授業時間	20 時間
評価観点	1. 自分や他人とのかかわり・社会とのつながりについて理解できたか 2. 生活に必要な知識や技術・考え方をみにつけることができたか 3. 主体的に授業に取り組んでいたか				
評価方法	1. 平常点(授業態度・提出物の取り組み状況およびその理解度) 2. 定期考査 3. 作品・レポート・学習ノート 4. 保育技術検定(造形表現)受験ならびに結果(4級)				
備考	学校家庭クラブ活動				

平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	家庭		単位数	2	単位
科目名	子どもの発達と保育		対象学年	3	学年
科目分類	自由選択		授業形態	一斉	授業
教科書	実教出版		担当	梅沢	
使用教材	子どもの発達と保育学習ノート (実教出版)				
	くらしをみつめるたしかな視点 資料家庭科(実教出版)				
学習内容	ねらい	人の一生と家族・乳幼児・高齢者の生活と福祉・衣生活・食生活・住生活・消費生活などに関する基本的な知識と技術を習得させる。			
	一学期	乳幼児の発達	乳幼児の発達 乳幼児期の精神発達 発達と保育環境 子どもの福祉	授業時間	24
		乳幼児の保育	保育の意義と重要性 保育の方法 家庭保育と集団保育		
		二学期	乳幼児の生活		
三学期		子どもの食生活 子どもの健康管理と事故防止		20	
評価観点	乳幼児の発達の特徴と生活について正しく理解できたか 保育に関する知識や技術、考え方を身につけたか 児童福祉制度について理解し、現代の保育の現状(課題)について考えることができたか				
評価方法	1. 課題および授業の取り組み 2. 実習ならびに体験学習 3. 定期考査もしくは同等扱いのレポート 4. 保育技術検定造形表現ならびに言語表現の受験結果(3, 2級)				
備考					

平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	家庭
科目名	フードデザイン
科目分類	自由選択
教科書	教育図書 フードデザイン
使用教材	生活ハンドブック(第一学習社)

単位数	2	単位
対象学年	3	学年
授業形態	一斉	授業
担当者	大串	

学習内容	ねらい	人の一生と家族・乳幼児・高齢者の生活と福祉・衣生活・食生活・住生活・消費生活などに関する基本的な知識と技術を習得させる。		
	1 学期	食生活の充実・向上 健康と栄養	栄養素と働き 献立作成	授業時間 24 時間
		調理の基本	調理の目的 衛生管理	
		食文化・1	行事食について テーブルコーディネート	
2 学期	食文化・2	各国料理 テーブルコーディネート・2	授業時間 26 時間	
	献立と調理・1	基本の調理 日常の献立		
3 学期	献立と調理・2	ハレの日の献立	授業時間 20 時間	
	食文化・3	行事食 テーブルマナー		
評価観点	1. 課題の取り組み状況 2. 衛生面に対する意識(実習態度) 3. 基礎・基本的知識や技術の習得			
評価方法	1. 平常点(予習・課題などの取り組みや提出状況) 2. 実習に対する姿勢(衛生面等) 3. 定期考査・実技テストもしくは同等扱いのレポート			
備考				

平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	総合的学習		単位数	2	単位
科目名	子どもと親しむ		対象学年	3	学年
科目分類	必修選択		授業形態	一斉	授業
教科書	(斜線表示)		担当者	梅沢・大串	
使用教材	全国高等学校家庭科保育技術 検定過去問題集 公益財団法人 全国高等学校家庭科教育振興会				
学習内容	ねらい	人の一生と家族・乳幼児・高齢者の生活と福祉・衣生活・食生活・住生活・消費生活などに関する基本的な知識と技術を習得させる。 保育技術検定の受験を目指す。			
	1 学期	乳幼児の遊びと行事 伝承遊び 伝統行事 保育技術検定造形表現技術・3級 折り紙 絵画表現	授業時間	24	時間
	2 学期	子供がすこやかに育つ環境 家庭 地域 保育技術検定造形表現技術・2級 切り絵	授業時間	26	時間
	3 学期	壁面構成 12ヶ月	授業時間	10	時間
評価観点	1. 課題の取り組み状況 2. 基礎・基本的知識や技術の習得 3. 検定への取り組み				
評価方法	1. 平常点(予習・課題などの取り組みや提出状況) 2. 作品の完成度 3. 保育技術検定の受験結果				
備考					